

# 株式会社タケエイ (東1: 2151)

## 2021年3月期 決算補足説明資料



2021年3月18日 共同持株会社設立(株式移転)による経営統合に基本合意したことを発表  
(左から 当社阿部社長、三本会長、リバーホールディングス(株)鈴木会長、松岡社長)

### 目次

決算の概況【連結】	p. 3
市場環境	p. 4
直近3事業年度における四半期比較【連結】【タケエイ】	p. 5-8
事業カテゴリー別売上高及び営業利益<前期比較>	p. 9
事業カテゴリー別売上高及び営業利益<前期実績・中計目標比較>	p. 10
グループ各社の売上高及び営業利益<前期比較>	p. 11
事業カテゴリー別売上・営業利益 増減分析(前年同期比)	p. 12-13
損益動向【連結】	p. 14
粗利益増減分析(売上高・主要費用項目)【連結】	p. 15
連結キャッシュ・フローの動向	p. 16
設備投資・減価償却費、従業員数・車両台数	p. 17
2022年3月期の決算見通し【連結】	p. 18
ご参考(タケエイグループのトピックス)	p. 19-22

# 決算の概況【連結】

<累計>

単位：百万円(百万円未満切捨て)

	2020/3		2021/3			2021/3			中計1年目 目標達成率
	<実績>	売上高比	<予想>	売上高比	前年同期比	<実績>	売上高比	前年同期比	
売上高	37,713	—	41,000	—	+8.7%	42,062	—	+11.5%	102.6%
営業利益	3,298	8.7%	3,400	8.3%	+3.1%	4,067	9.7%	+23.3%	119.6%
経常利益	3,025	8.0%	3,150	7.7%	+4.1%	3,893	9.3%	+28.7%	123.6%
当期純利益◆	1,765	4.7%	1,770	4.3%	+0.3%	2,272	5.4%	+28.7%	128.4%

◆親会社株主に帰属する当期純利益

・売上高・営業利益とも、過去最高

・2020年5月15日に公表した中期経営計画「2023 to the FUTURE」1年目の目標も達成

<四半期>

単位：百万円(百万円未満切捨て)

	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
	<実績>	売上高比	前年同期比	<実績>	売上高比	前年同期比	<実績>	売上高比	前年同期比	<実績>	売上高比	前年同期比
売上高	9,035	—	+7.1%	10,642	—	+14.4%	10,573	—	+10.8%	11,811	—	+13.3%
営業利益	650	7.2%	+38.2%	1,100	10.3%	+14.1%	1,143	10.8%	+44.9%	1,173	9.9%	+9.2%
経常利益	623	6.9%	+45.2%	1,034	9.7%	+24.9%	1,075	10.2%	+48.5%	1,160	9.8%	+11.1%
四半期純利益◆	316	3.5%	+42.9%	540	5.1%	+17.7%	663	6.3%	+83.6%	752	6.4%	+3.9%

◆親会社株主に帰属する四半期純利益

業績に影響を与えた要因

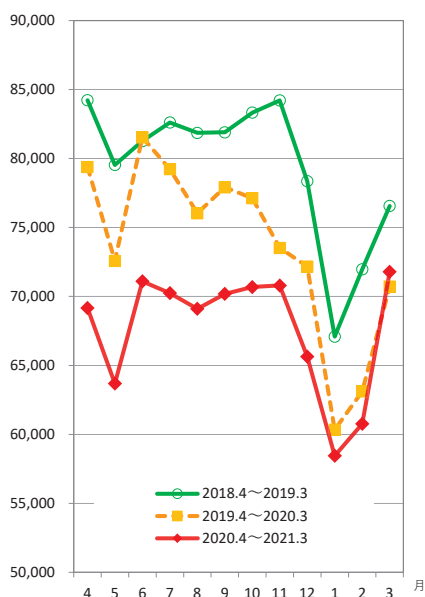
- ・(株)タケエイ各中間処理工場の安定稼働及び原価低減策（有価物の選別強化、廃棄物の製品化）の継続、福島県内で複数参画している東日本震災復興プロジェクトが貢献。
- ・2019年12月に新処分場を開業した(株)北陸環境サービスが順調に廃棄物を受け入れ、イコールゼロ(株)は災害廃棄物処理支援事業が寄与。
- ・2020年4月30日に連結子会社化し、当期第2四半期より連結業績に含めた市原グリーン電力(株)が、燃料を安定集荷し、順調な稼働を継続。
- ・2020年12月中旬～2021年1月中旬までの電力卸価格高騰が、小売電気事業の(株)大仙こまちパワー、(株)横須賀アーバンウッドパワーに影響。

3

# 市場環境

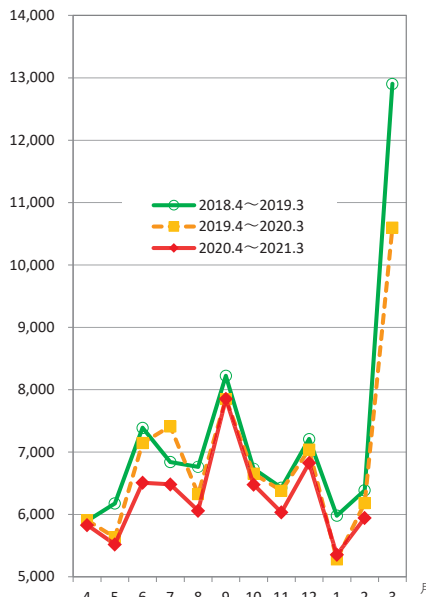
新設住宅着工戸数

単位：戸



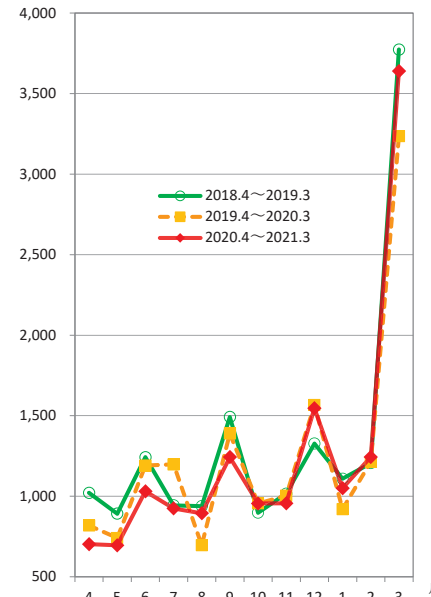
建設工事受注

単位：10億円



建設工事受注（大手50社）

単位：10億円



【新設住宅着工戸数】  
【建設工事受注】※  
【建設工事受注(大手50社)】

2021年3月は、前年同期比でやや上回った。コロナ禍の影響で低位に推移。  
コロナ禍の影響で低位に推移。  
2021年3月まで3か月連続の増加。うち、公共工事は14か月連続で増加。

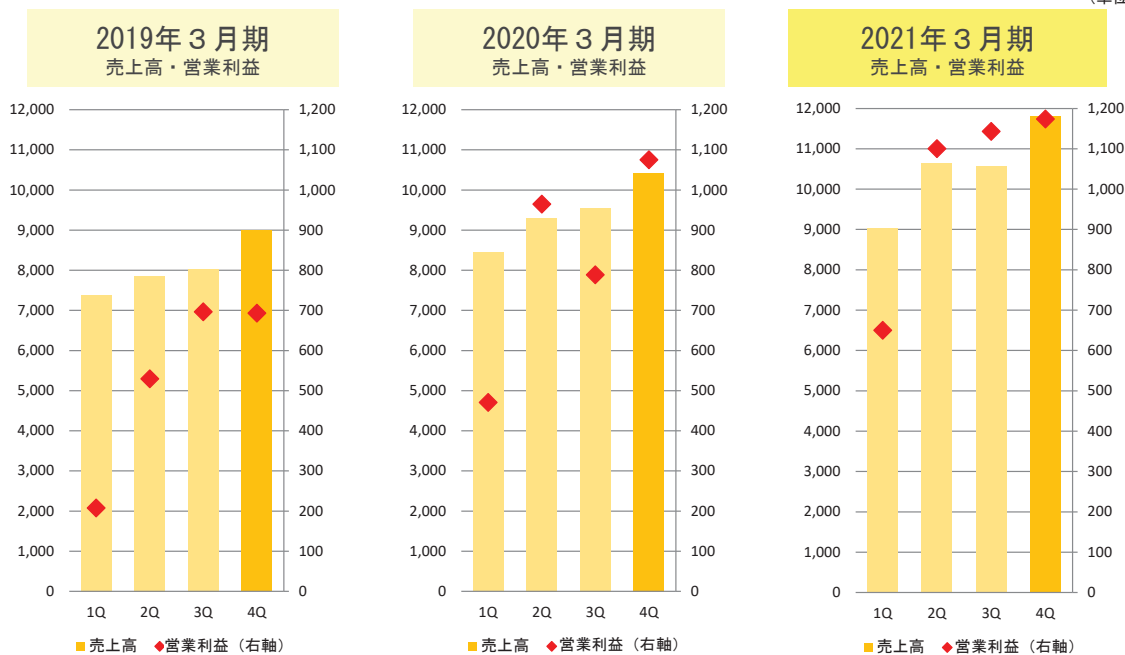
(出処：国土交通省)

※「建設工事受注」の公開済データは2021年2月が最新

4

# 直近3事業年度における四半期比較【連結】

(単位：百万円)



増収は、(株)北陸環境サービス、(株)信州タケエイ、イコールゼロ(株)、市原グリーン電力(株)、(株)タケエイグリーンリサイクルが貢献。  
増益は、(株)タケエイ、(株)北陸環境サービス、イコールゼロ(株)、市原グリーン電力(株)が貢献。

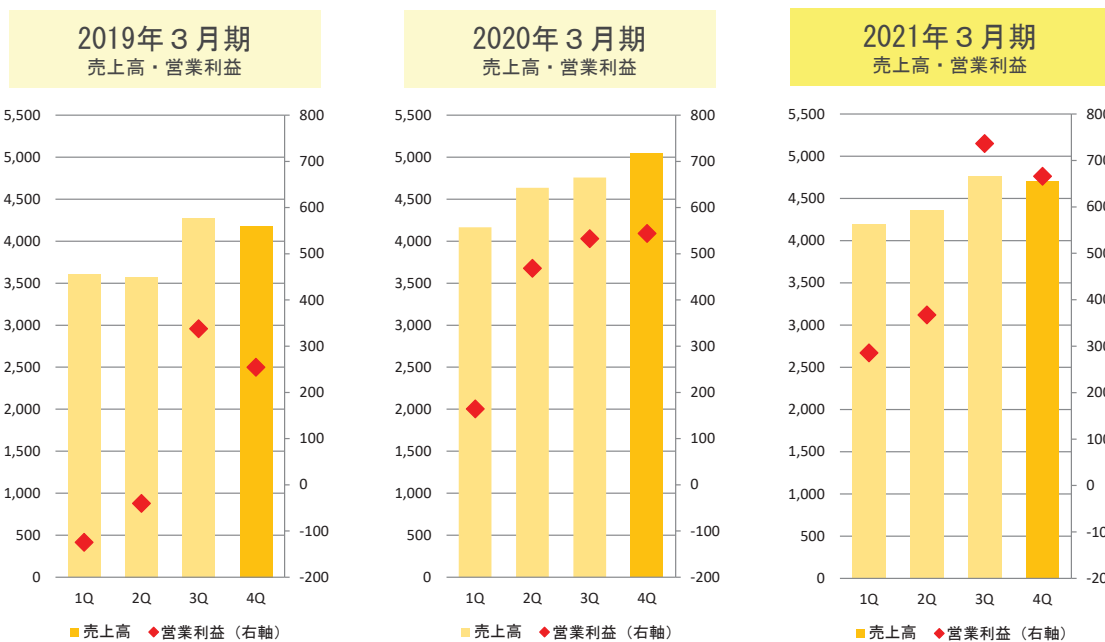
※グループ会社の業績は11ページをご参照ください。

# 直近3事業年度における四半期比較【連結】



# 直近3事業年度における四半期比較【タケエイ】

(単位：百万円)



・売上高は、コロナ禍に伴う搬入量減少、2月の福島県沖地震に伴う復興PJの搬出先設備一部停止等により、3Q比でやや減少した。  
 ・営業利益は、中間処理工場の安定稼働や原価低減策の継続により、3Q比で減少したものの、高位に推移した。

# 直近3事業年度における四半期比較【タケエイ】



# 事業カテゴリ別売上高及び営業利益<前期比較>

単位: 百万円

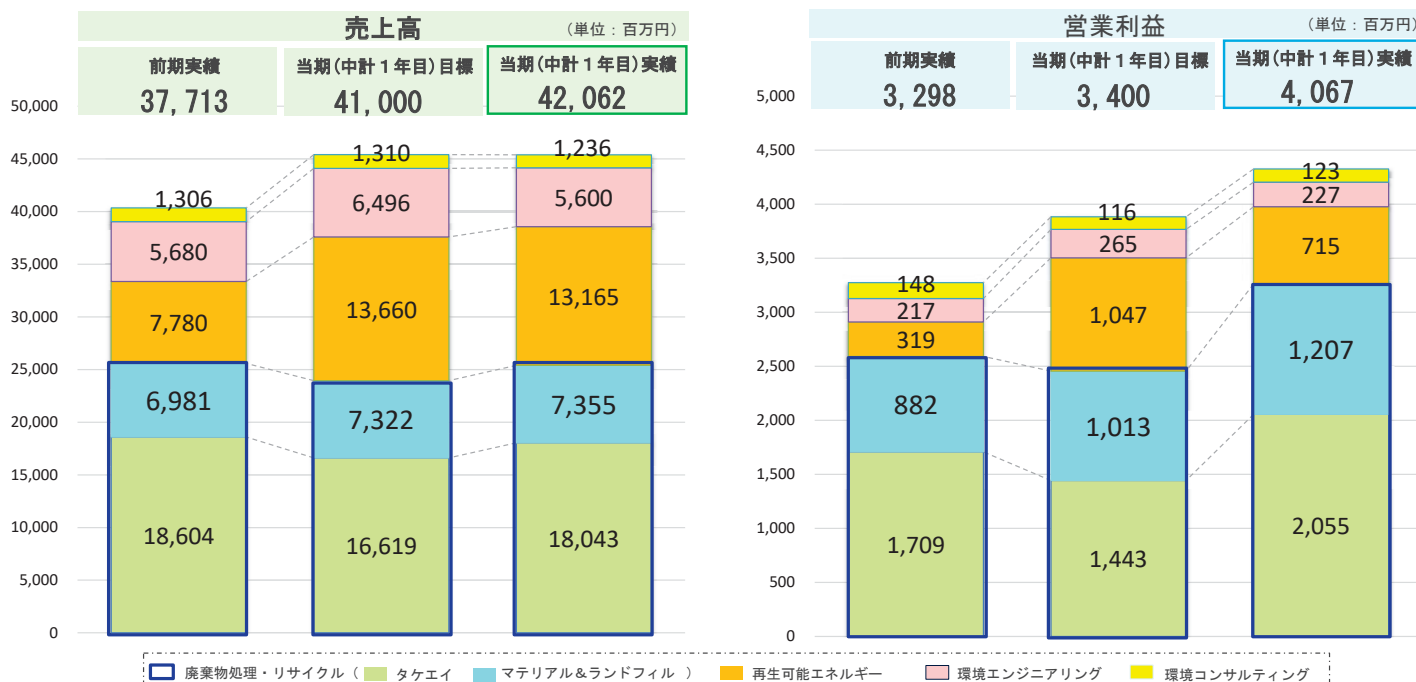
	売上高			営業利益			営業利益率	
	2020/3	2021/3	前年同期比	2020/3	2021/3	前年同期比	2020/3	2021/3
<b>連結</b>	37,713	42,062	+11.5%	3,298	4,067	+23.3%	8.7%	9.7%
<廃棄物処理・リサイクル事業>	25,584	25,398	-0.7%	2,591	3,262	+25.9%	10.1%	12.8%
(株)タケエイ	18,604	18,043	-3.0%	1,709	2,055	+20.2%	9.2%	11.4%
<マテリアル&ランドフィル>	6,980	7,355	+5.4%	882	1,207	+36.9%	12.6%	16.4%
<再生可能エネルギー事業>	7,780	13,165	+69.2%	319	715	+124.1%	4.1%	5.4%
<環境エンジニアリング事業>	5,680	5,600	-1.4%	217	227	+4.5%	3.8%	4.1%
<環境コンサルティング事業>	1,306	1,236	-5.4%	148	123	-17.0%	11.3%	9.9%
連結消去	-2,637	-3,335		23	-260			

※百万円未満 四捨五入(連結数値のみ切捨て)

- 注1: 事業カテゴリ別の数値は、グループ各社の連結消去前売上高、営業利益を単純合算。
- 注2: <再生可能エネルギー事業>の営業利益は のれん償却前の金額。市原グリーン電力㈱の のれん償却は256百万円、(株)タケエイグリーンリサイクルの のれん償却は39百万円。
- 注3: 公表日時点で監査未了。
- 注4: 当期第1四半期より、(株)タケエイグリーンリサイクルは、<マテリアル&ランドフィル>から<再生可能エネルギー事業>にカテゴリ変更。
- 注5: 当期第2四半期より連結業績に含めた市原グリーン電力㈱は、<再生可能エネルギー事業>に追加。

# 事業カテゴリ別売上高及び営業利益<前期実績・中計目標比較>

※事業カテゴリ別の数値は、グループ各社の連結消去前売上高、営業利益を単純合算したもので、連結金額とは一致しません。



【売上高】 前期比で再生可能エネルギー事業が大きく増加。中計1年目目標も達成した。  
 【営業利益】 廃棄物処理・リサイクル事業が貢献し、コロナ禍の影響は若干受けたものの、前期比・目標対比いずれも大きく上回った。

# グループ各社の売上高及び営業利益<前期比較>



単位:百万円

会社名	売上高			営業利益			営業利益率		主な業務
	2020/3	2021/3	前年同期比	2020/3	2021/3	前年同期比	2020/3	2021/3	
連結	37,713	42,062	+11.5%	3,298	4,067	+23.3%	8.7%	9.7%	
〈廃棄物処理・リサイクル事業〉									
㈱タケエイ	18,604	18,043	-3.0%	1,709	2,055	+20.2%	9.2%	11.4%	建設廃棄物等の収集運搬・中間処理・再資源化・最終処分
㈱池田商店	671	648	-3.4%	151	151	-0.3%	22.5%	23.3%	再生骨材・再生砕石への再資源化
㈱ギプロ	746	614	-17.6%	277	208	-24.7%	37.1%	33.9%	石膏ボードの再資源化
㈱グリーンアローズ関東	342	384	+12.1%	-66	-23	—	—	—	同上
㈱グリーンアローズ東北	261	250	-4.3%	-23	3	—	—	1.1%	同上
㈱タケエイメタル	831	409	-50.8%	29	4	-84.6%	3.5%	1.1%	鉄・非鉄スクラップの再資源化
東北交易㈱	243	280	+15.4%	25	9	-63.5%	10.2%	3.2%	汚泥・燃えがら・ばいじん類・銹さい等由来の再生砕石製造(再資源化)
イコールゼロ㈱	1,496	1,823	+21.9%	113	310	+173.6%	7.6%	17.0%	廃液処理・有害産業廃棄物処理・再資源化
〈ランドフィル〉									
㈱北陸環境サービス	1,109	1,497	+35.0%	323	481	+49.1%	29.1%	32.1%	管理型最終処分場の運営
㈱信州タケエイ	1,175	1,312	+11.7%	67	78	+16.5%	5.7%	5.9%	産業廃棄物・一般廃棄物の収集運搬・中間処理・再資源化・解体等
㈱タケエイエナジー&パーク	107	137	+28.5%	16	24	+46.7%	15.0%	17.2%	最終処分場の跡地利用(パークゴルフ場運営・太陽光発電)
㈱門前クリーンパーク	—	—	—	-30	-37	—	—	—	管理型最終処分場<事業準備会社>
〈再生可能エネルギー事業〉									
市原グリーン電力㈱	—	3,824	—	—	803	—	—	21.0%	木質バイオマス発電 ※当期第2四半期より連結業績に含めた
㈱津軽バイオマスエナジー	1,560	1,615	+3.6%	180	137	-23.8%	11.6%	8.5%	木質バイオマス発電
㈱津軽あつふるパワー	225	150	-33.5%	25	15	-38.8%	10.9%	10.1%	小売電気事業
㈱花巻バイオマスエナジー	1,432	1,448	+1.1%	121	114	-6.2%	8.5%	7.9%	木質バイオマス発電
花巻バイオチップ㈱	652	700	+7.4%	34	11	-67.9%	5.1%	1.5%	木質バイオマス発電用燃料の製造・供給
㈱花巻銀河パワー	353	320	-9.5%	53	16	-69.7%	15.0%	5.0%	小売電気事業
㈱田村バイオマスエナジー	—	—	—	-52	-103	—	—	—	木質バイオマス発電 ※2021年4月7日営業運転開始
㈱タケエイグリーンリサイクル	790	1,780	+125.3%	22	-305	—	2.8%	—	木質バイオマス発電・生木等の再生資源化・再生エネルギー原料化
㈱横須賀バイオマスエナジー	295	107	-63.6%	-226	-26	—	—	—	木質バイオマス発電 ※2020年5月1日付で吸収合併により消滅
㈱横須賀アーバンウッドパワー	178	665	+274.4%	16	-18	—	9.3%	—	小売電気事業
㈱大仙バイオマスエナジー	1,626	1,639	+0.8%	93	110	+18.8%	5.7%	6.7%	木質バイオマス発電
㈱大仙こまちパワー	669	831	+24.3%	52	-37	—	7.8%	—	小売電気事業
㈱ふくしま未来パワー	—	—	—	—	※※ -1.2	—	—	—	小売電気事業
㈱津軽エネベジ	—	14	—	—	-5	—	—	—	農作物の生産・販売
㈱タケエイ林業	—	72	—	—	3	—	—	4.4%	山林の経営・管理・保全、バイオマス原料の生産・販売等
㈱T・Vエナジーホールディングス	—	—	—	※※ -0.3	※※ -0.3	—	—	—	再生可能エネルギー事業への投融資・運営
〈環境エンジニアリング事業〉									
富士車輛㈱	5,680	5,600	-1.4%	217	227	+4.5%	3.8%	4.1%	環境プラント・車輛等の開発・製造・販売
〈環境コンサルティング事業〉									
環境保全㈱	743	783	+5.4%	86	80	-6.2%	11.6%	10.3%	環境計量証明事業、環境コンサルティング
㈱アースアプレイザル	563	452	-19.7%	62	42	-31.9%	11.1%	9.4%	環境コンサルティング
連結消去	-2,637	-3,335	—	23	-260	—	—	—	—

※㈱タケエイグリーンリサイクルの当期売上高・営業利益には、5月以降は売電部門の業績も含む。  
 ㈱横須賀バイオマスエナジーの当期売上高・営業利益は、2020年4月の1か月分。

※※少額のため小数点以下も表示

※百万円未満 四捨五入(連結数値のみ切捨て)

# 事業カテゴリー別売上高 増減分析（前年同期比）

## 廃棄物処理・リサイクル事業

(株)タケエイ  
マテリアル&ランドフィル

コロナ禍の影響により、産廃受入量が減少。

イコールゼロ(株)は引き続き災害廃棄物処理支援が寄与(2019年の台風19号)。(株)信州タケエイは解体案件と産廃処理案件が好調。(株)北陸環境サービスは搬入順調。

## 再生可能エネルギー事業

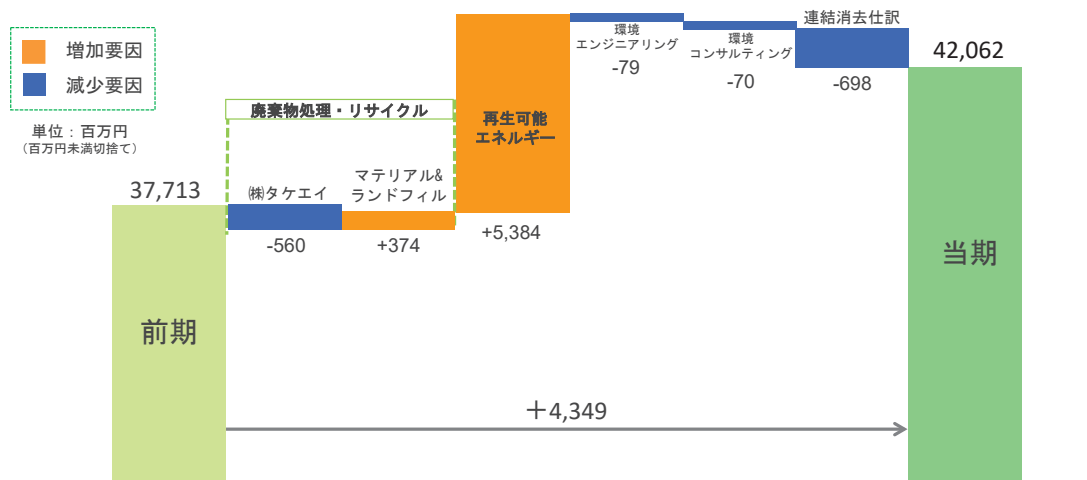
首都圏最大規模の発電出力を誇る市原グリーン電力(株)が貢献(9か月)。2019年11月より営業運転を開始した(株)タケエイグリーンリサイクルも通期で寄与。

## 環境エンジニアリング事業〔富士車輛(株)〕

コロナ禍による営業活動制約の中で、受注高が低位に推移。

## 環境コンサルティング事業

環境保全(株)はアスベスト分析及び土壌調査分析事業が堅調。(株)アスプレイザルはコロナ禍による営業活動制約により減収。



(注) 1 : 数値は、グループ各社の連結消去前売上高の増減を単純合算。

(注) 2 : 当期第2四半期より連結業績に含めた市原グリーン電力(株)は<再生可能エネルギー事業>に追加。

また当期第1四半期より、(株)タケエイグリーンリサイクルが<廃棄物処理・リサイクル>から<再生可能エネルギー>に事業カテゴリー変更。

# 事業カテゴリー別営業利益 増減分析（前年同期比）

## 廃棄物処理・リサイクル事業

(株)タケエイ  
マテリアル&ランドフィル

福島県での復興PJや、中間処理工場における有価物抜取強化・廃棄物製品化による原価低減策が寄与。

イコールゼロ(株)は引き続き災害廃棄物処理支援が寄与(2019年の台風19号)。(株)信州タケエイは解体案件と産廃処理案件が好調。(株)北陸環境サービスは搬入順調。

## 再生可能エネルギー事業

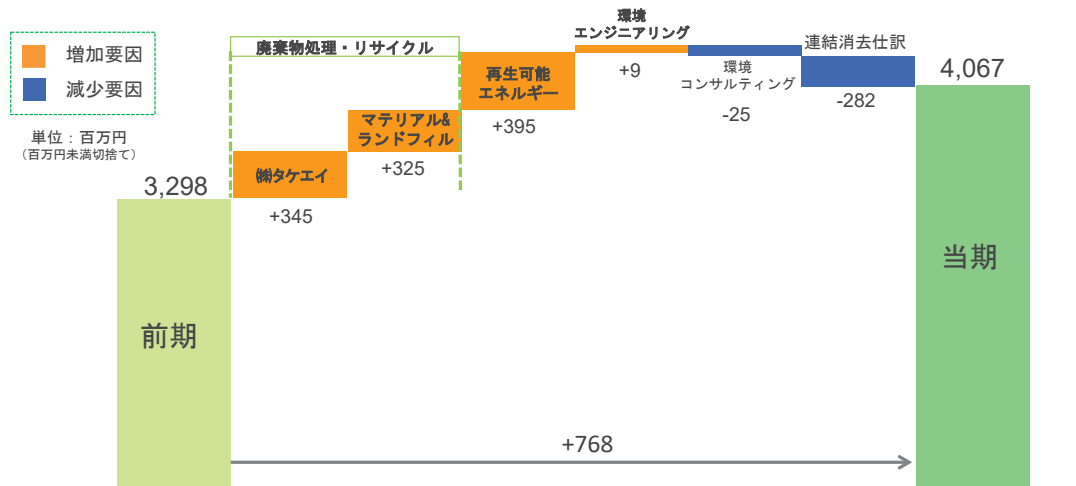
市原グリーン電力(株)が高効率発電を継続。2020年12月～2021年1月の電力卸価格高騰が小売電気事業の(株)大仙こまちパワー・(株)横須賀アバンテッドパワーに影響。

## 環境エンジニアリング事業〔富士車輛(株)〕

複数の大型案件が順調に完工。

## 環境コンサルティング事業

環境保全(株)はアスベスト分析や土壌調査分析事業が堅調。



(注) 1 : 数値は、グループ各社の連結消去前営業利益の増減を単純合算。

(注) 2 : 当期第2四半期より連結業績に含めた市原グリーン電力(株)を<再生可能エネルギー事業>に追加。

また当期第1四半期より、(株)タケエイグリーンリサイクルが<廃棄物処理・リサイクル>から<再生可能エネルギー>に事業カテゴリー変更。

# 損益動向【連結】

Only One Earth



単位:百万円

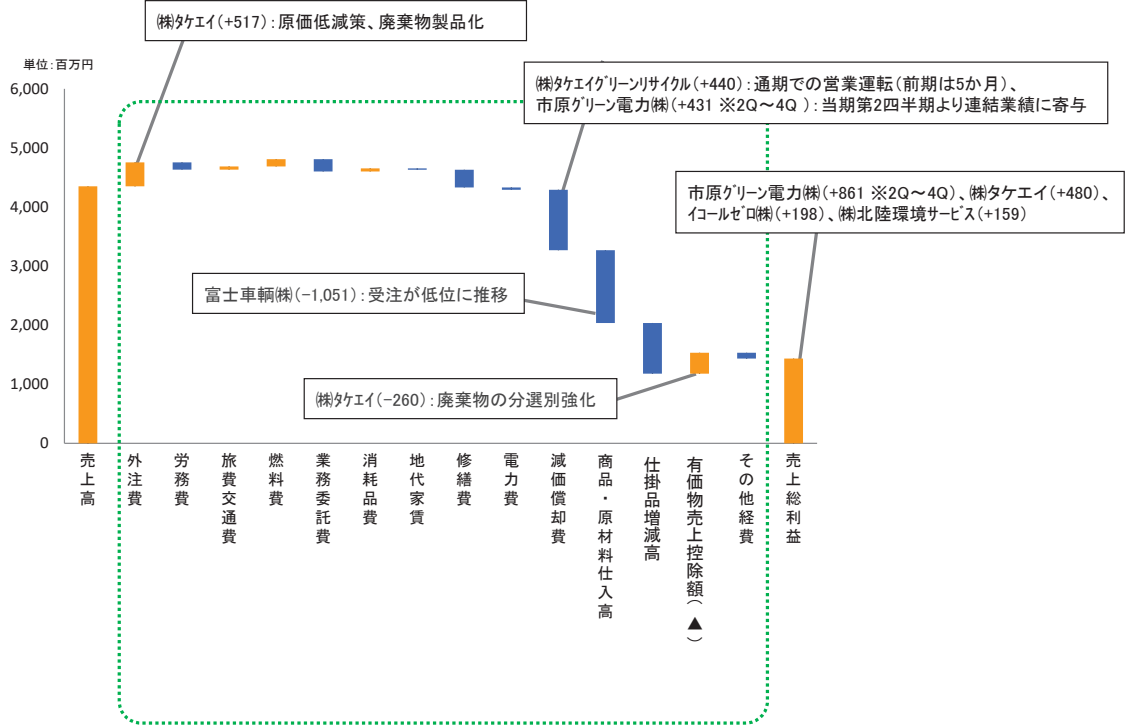
	2021/3			第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
	<累計>	売上高比	前年同期比	<四半期>		前年同期比	<四半期>		前年同期比	<四半期>		前年同期比	<四半期>		前年同期比
				売上高比	前年同期比		売上高比	前年同期比		売上高比	前年同期比		売上高比	前年同期比	
売上高	42,063	100.0%	+11.5%	9,035	100.0%	+7.1%	10,643	100.0%	+14.4%	10,573	100.0%	+10.8%	11,812	100.0%	+13.3%
売上原価	32,106	76.3%	+10.0%	7,012	77.6%	+4.4%	8,052	75.7%	+14.7%	7,925	75.0%	+6.9%	9,117	77.2%	+13.4%
(うち) 外注費	9,000	21.4%	-4.3%	2,091	23.1%	+0.4%	2,254	21.2%	-2.1%	2,357	22.3%	-3.9%	2,298	19.5%	-10.5%
労務費	6,308	15.0%	+2.0%	1,496	16.6%	-5.2%	1,602	15.1%	+2.7%	1,644	15.5%	+2.6%	1,567	13.3%	+8.4%
経費	18,209	43.3%	+19.3%	3,872	42.9%	+10.0%	4,686	44.0%	+29.8%	4,541	43.0%	+17.1%	5,110	43.3%	+20.3%
(うち) 旅費交通費	504	1.2%	-9.7%	114	1.3%	-15.8%	129	1.2%	-9.8%	134	1.3%	-5.8%	127	1.1%	-7.4%
燃料費	603	1.4%	-16.9%	133	1.5%	-27.0%	148	1.4%	-17.8%	160	1.5%	-16.6%	162	1.4%	-5.6%
業務委託費	1,118	2.7%	+22.9%	277	3.1%	+72.0%	303	2.8%	+74.4%	227	2.1%	+1.0%	310	2.6%	-11.3%
消耗品費	824	2.0%	-6.0%	193	2.1%	-8.0%	188	1.8%	-8.5%	208	2.0%	-1.8%	235	2.0%	-5.8%
地代家賃	268	0.6%	+9.7%	63	0.7%	-1.0%	61	0.6%	+1.1%	71	0.7%	+19.4%	73	0.6%	+19.9%
リース料	316	0.8%	-8.4%	80	0.9%	-10.7%	104	1.0%	+24.3%	66	0.6%	-20.7%	65	0.6%	-25.4%
修繕費	1,616	3.8%	+22.7%	341	3.8%	+4.6%	362	3.4%	+28.1%	531	5.0%	+33.0%	381	3.2%	+23.4%
電力費	457	1.1%	+9.4%	54	0.6%	-45.3%	173	1.6%	+49.6%	117	1.1%	+14.4%	114	1.0%	+11.5%
減価償却費	3,935	9.4%	+35.2%	820	9.1%	+34.9%	975	9.2%	+55.3%	1,094	10.3%	+36.2%	1,046	8.9%	+19.9%
商品・原材料仕入高	7,099	16.9%	+21.0%	1,459	16.1%	+5.0%	1,873	17.6%	+22.7%	1,561	14.8%	+18.3%	2,206	18.7%	+35.2%
仕掛品増減高	459	1.1%	—	-200	-2.2%	—	58	0.5%	—	-40	-0.4%	—	641	5.4%	+731.6%
他勘定振替高	-1,043	-2.5%	—	-118	-1.3%	—	-384	-3.6%	—	-332	-3.1%	—	-208	-1.8%	—
有価物売上控除額(▲)	-833	-2.0%	+73.7%	-132	-1.5%	+22.9%	-166	-1.6%	+75.1%	-235	-2.2%	+125.7%	-300	-2.5%	+73.3%
売上総利益	9,957	23.7%	+16.8%	2,023	22.4%	+17.4%	2,591	24.3%	+13.5%	2,648	25.0%	+24.1%	2,695	22.8%	+13.2%
販売費及び一般管理費	5,890	14.0%	+12.7%	1,373	15.2%	+9.6%	1,490	14.0%	+13.0%	1,505	14.2%	+11.8%	1,521	12.9%	+16.5%
人件費	3,462	8.2%	+8.9%	828	9.2%	+9.2%	888	8.3%	+6.5%	877	8.3%	+8.7%	869	7.4%	+11.6%
その他経費	2,428	5.8%	+18.7%	545	6.0%	+10.1%	603	5.7%	+24.3%	628	5.9%	+16.5%	653	5.5%	+23.7%
(うち) のれん償却	305	0.7%	+527.2%	12	0.1%	+0.0%	94	0.9%	+673.9%	94	0.9%	+673.9%	105	0.9%	+760.9%
営業利益	4,067	9.7%	+23.3%	650	7.2%	+38.2%	1,100	10.3%	+14.1%	1,143	10.8%	+44.9%	1,174	9.9%	+9.2%
営業外収益	186	0.4%	+39.2%	47	0.5%	+44.9%	37	0.4%	-3.6%	30	0.3%	+106.5%	71	0.6%	+49.5%
(うち) 持分法による投資利益	27	0.1%	-23.9%	11	0.1%	-3.1%	1	0.0%	-72.1%	6	0.1%	—	9	0.1%	-59.9%
営業外費用	360	0.9%	-11.5%	75	0.8%	+0.8%	104	1.0%	-41.1%	98	0.9%	+23.6%	85	0.7%	+7.6%
(うち) 支払利息	212	0.5%	+23.7%	46	0.5%	+7.5%	47	0.4%	+12.6%	67	0.6%	+50.1%	53	0.4%	+23.1%
経常利益	3,893	9.3%	+28.7%	623	6.9%	+45.2%	1,034	9.7%	+24.9%	1,076	10.2%	+48.5%	1,160	9.8%	+11.1%
特別利益	3,961	9.4%	+1613.8%	5	0.1%	-61.5%	17	0.2%	+49.0%	14	0.1%	-92.1%	3,925	33.2%	+12031.2%
特別損失	3,787	9.0%	+994.0%	—	—	—	0	0.0%	-100.0%	4	0.0%	-98.5%	3,782	32.0%	+12107.5%
税金等調整前当期純利益	4,067	9.7%	+39.8%	628	6.9%	+42.6%	1,051	9.9%	+28.3%	1,085	10.3%	+79.4%	1,303	11.0%	+24.7%
法人税等	1,586	3.8%	+48.9%	273	3.0%	+53.8%	426	4.0%	+42.5%	416	3.9%	+45.7%	472	4.0%	+55.3%
非支配株主に帰属する当期純利益	209	0.5%	+163.8%	39	0.4%	-6.8%	85	0.8%	+37.9%	6	0.1%	-114.5%	79	0.7%	+345.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,272	5.4%	+28.7%	316	3.5%	+42.9%	540	5.1%	+17.7%	663	6.3%	+83.6%	752	6.4%	+3.9%

※百万円未満 四捨五入



# 粗利益増減分析（売上高・主要費用項目）【連結】

■ 増加要因  
■ 減少要因



# 連結キャッシュ・フローの動向

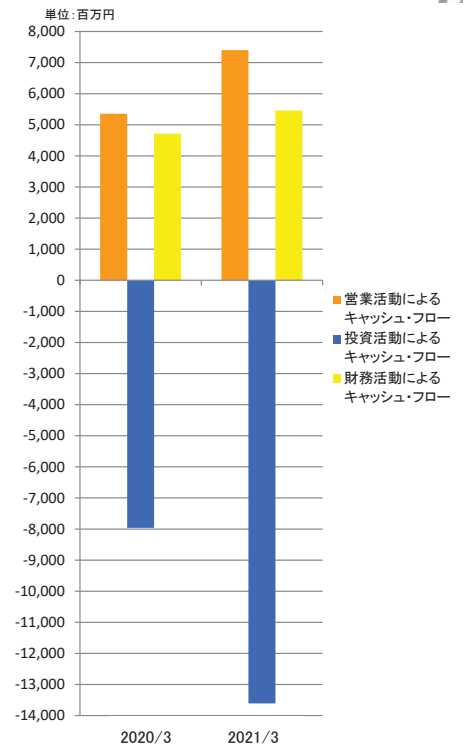
	単位: 百万円	
	2020/3	2021/3
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,354	7,401
投資活動によるキャッシュ・フロー	-7,963	-13,607
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,714	5,458
現金及び現金同等物の増減額(マイナスは減少)	2,106	-747
現金及び現金同等物の期首残高	8,922	11,029
現金及び現金同等物の期末残高	11,028	10,282

※百万円未満切捨て

＜主な内訳 単位: 百万円＞

	2020/3	2021/3
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	2,910	4,067
減価償却費	3,174	4,151
のれん償却額	48	304
機械式立体駐車場関連連損失引当金の増減額(マイナスは減少)	-304	-468
固定資産圧縮損	—	3,586
国庫補助金	—	-3,620
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
国庫補助金による収入	1,163	379
有形固定資産の取得による支出	-9,147	-8,898
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出(または収入)※	—	-5,039
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
株式の発行による収入(資本金等増減)	—	3,669
社債の発行による収入	5,139	—
社債の償還による支出	-333	-596
長期借入による収入	4,229	5,157
長期借入金の返済による支出	-5,871	-5,442
自己株式の売却収入	—	454

※市原グリーン電力(株)の連結子会社化に伴う



# 設備投資・減価償却費、従業員数・車両台数

## <設備投資・減価償却費>

単位:百万円

	2020年3月期 (通期)実績	2021年3月期 (通期)計画	2021年3月期 (通期)実績	2022年3月期 (通期)※予想
設備投資				
連結	9,109	9,849	7,908	5,662
(うち ㈱タケエイ)	1,525	2,537	1,916	2,142
減価償却費				
連結	3,175	4,070	4,151	4,578
(うち ㈱タケエイ)	1,255	1,550	1,423	1,445
のれん償却(連結)	49	294	305	390

※百万円未満 四捨五入

## <従業員数・車両台数>

	2020/9末	2020/12末	2021/3末
期末従業員数(人)			
連結	1,359	1,355	1,358
(うち ㈱タケエイ)	624	625	624
収集運搬車両(台)単体	308	304	305
内、復興PJでの使用台数	38	38	42

### 主な設備投資 2021年3月期 実績

㈱タケエイ	設備・車両更新、大木戸処分場拡大など	19億円
㈱門前クリーンパーク	処分場造成工事	21億円
㈱田村バイオマスエナジー	発電施設整備	28億円
㈱大仙バイオマスエナジー	破碎設備設置	2億円
㈱タケエイグリーンリサイクル	破碎設備設置	2億円

### 主な設備投資 2022年3月期 計画

㈱タケエイ	設備・車両更新、処分場拡大など	21億円
イコールゼロ㈱	設備・車両更新	3億円
㈱門前クリーンパーク	処分場造成工事	14億円
㈱タケエイグリーンリサイクル	設備・車両更新	3億円
花巻バイオチップ㈱	中間処理設備整備	3億円

# 2022年3月期の決算見通し【連結】

単位:百万円(百万円未満切捨て)

	2021/3 <実績>		2022/3 <予想>			上期 <予想>		下期 <予想>	
	売上高比		売上高比	前年同期比	前年同期比	前年同期比	前年同期比		
売上高	42,062	—	45,000	+7.0%	21,700	+10.3%	23,300	+4.1%	
営業利益	4,067	9.7%	4,600	+13.1%	1,950	+11.4%	2,650	+14.4%	
経常利益	3,893	9.3%	4,340	+11.5%	1,840	+11.0%	2,500	+11.8%	
当期純利益 ◆	2,272	5.4%	2,600	+14.4%	1,100	+28.4%	1,500	+6.0%	

◆親会社株主に帰属する当期純利益

### <2021年3月期の成長要因>

- ・㈱タケエイ中間処理施設における有価物の分選別強化など原価低減策の継続と廃棄物の製品化、付加価値化の推進
- ・市原グリーン電力㈱が通年寄与(前期は2Qからの9か月寄与)。
- ・2019年11月より営業運転を開始した㈱タケエイグリーンリサイクル 横須賀バイオマス発電所(旧:㈱横須賀バイオマスエナジー)の通期安定稼働
- ・2021年4月7日より営業運転を開始した㈱田村バイオマスエナジー 田村バイオマス発電所の通期安定稼働

※当社とリバーホールディングス株式会社との共同持株会社設立(株式移転)による経営統合が与える影響及び相乗効果は、この業績予想には含みませんが、共同持株会社設立後に開示する中期経営計画に織り込む予定です。(次のページもご参照下さい)

## 【ご参考】リバーホールディングス(株)との経営統合について①

★社名決定！

ティーアールイー

# TREホールディングス株式会社

(英語表記：TRE HOLDINGS CORPORATION)

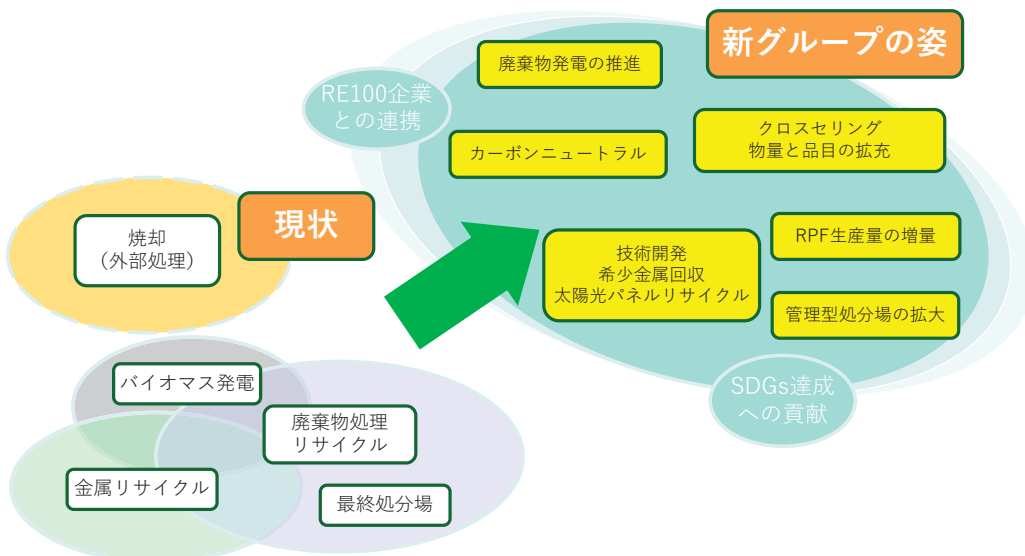
「私達は、地球環境の保全（Earth、Ecology）のために、新たな技術開発（Technology）、リサイクル深化（Recycling）、エネルギー事業推進（Renewable Energy）に挑戦する（Try）」の頭文字をとり、両社の社員投票を経て決定いたしました。

本株式移転により新たに設立する共同持株会社の状況			今後のスケジュール		
商号	TREホールディングス株式会社（英：TRE HOLDINGS CORPORATION）		5月14日（金）	統合契約書締結及び株式移転計画	
所在地	東京都千代田区大手町一丁目7番2号 東京サンケイビル15階		6月23日（水）	㈱タケエイ 第45期定時株主総会	
役員	代表取締役会長	松岡 直人	リバーホールディングス(株) 代表取締役社長執行役員	6月30日（水）	リバーホールディングス(株) 臨時株主総会
	代表取締役社長	阿部 光男	㈱タケエイ 代表取締役社長	9月29日（水）	両社上場廃止予定日
	取締役	鈴木 孝雄	リバーホールディングス(株) 代表取締役会長		
	取締役	三本 守	㈱タケエイ 代表取締役会長	10月1日（金）	新会社上場予定日
	取締役（監査等委員）	石井 友二	㈱タケエイ 社外監査役		
	取締役（監査等委員）	大村 扶美枝	リバーホールディングス(株) 社外監査役		
取締役（監査等委員）	末松 広行	前 農林水産事務次官			
資本金	100億円		※新会社のロゴマークは、後日発表いたします。		
決算期	3月31日				

私達は、排出物・廃棄物の中間処理・リサイクル～廃棄物・バイオマス発電～最終処分といった事業の設計から運営まで、一貫したサービスを提供します。その結果として、政府が掲げる「2050年カーボンニュートラル」宣言に呼応した高度循環型社会、脱炭素社会の“前倒し”実現に貢献します。

## 【ご参考】リバーホールディングス(株)との経営統合について②

新たに設立する共同持株会社は、より多様な扱い品目に対して、その発生から再資源化プロセスまでのワンストップサービスを拡充し、社会、行政、一般のお客様に安心、安全な排出物・廃棄物の「静脈バリューチェーン」を提供します



### ✓ 統合シナジーの具体例

- シュレッダーダスト処理コストの削減
- 首都圏約5,000の建設現場へのクロスセリング
- 再生可能エネルギー事業の発電燃料材の集荷増（廃プラスチック、木くず）
- 顧客層の拡大（メーカー、建設業者、不動産会社、商社、行政等）
- 相互施設・物流活用（廃プラスチック、使用済自動車、廃家電等）
- 技術開発による新規事業推進（希少金属等回収/太陽光パネルリサイクル）

現在は、＜事業戦略＞＜企画＞＜システム＞＜経理財務＞＜人事総務＞の5つの分科会が始動し、経営統合に向けた準備を推進しております。

## 【ご参考】(株)タケエイ林業の山林取得／(株)タケエイの格付取得など

### （株）タケエイ林業 山林取得

岩手県花巻市に営業拠点を置く(株)タケエイ林業は、2021年4月に、地元花巻市大迫町内に山林を取得しました。スギやアカマツが生い茂り、240ヘクタールの広さがあります。(240ヘクタール=東京ドーム[4.7ヘクタール]約50個分に相当)

木材の伐採や搬出は、花巻市森林組合や地元林業事業者様に委託します。また、伐採後の植林・再造林や育苗といったプロセスに自ら携わることによって、当社グループの木質バイオマス発電事業における安定した燃料調達が可能となるだけでなく、日本の林業の再生・活性化にも貢献出来ると考え、2020年5月にタケエイ林業を設立いたしました。



購入した区域の頂上から見た景色。岩手県は日本有数の森林県です。

### (株)タケエイの格付取得及び団体加盟について

#### ①格付「BBB（安定的）」新規取得

2021年2月26日付で、(株)格付投資情報センターより新規に格付を取得しました。

格付機関	格付対象	格付	格付の方向性
R&I	発行体格付	BBB	安定的

当社グループの事業内容及び財務状況について、第三者機関から客観的な評価を取得することによって、経営の健全性及び対外的な信用力を高めると共に、今後の資金調達の多様化及び安定化を図ることが目的です。

#### ②「RE Action」及び「気候変動イニシアティブ」加盟

自社の事業における使用電力を100%再生可能エネルギーに転換する意思と行動を示し、再生可能エネルギー100%利用を促進する枠組み「RE Action」、および気候変動対策に積極的に取り組み、脱炭素社会の実現を目指すネットワーク「気候変動イニシアティブ」に参加いたしました。



RE Actionのロゴマーク



気候変動イニシアティブのロゴマーク

この度の2団体への参加をはじめ、気候変動対策に積極的に取り組む加盟諸団体との連携の輪を広げ、CO2排出実質ゼロに向けた社会的取組等へ一層積極的に対応してまいります。

## 【ご参考】(株)花巻バイオマスエナジー／(株)田村バイオマスエナジー

### (株)花巻バイオマスエナジーの余熱活用策：キクラゲ栽培

2017年に営業運転を開始した(株)花巻バイオマスエナジーでは、発電用タービンの冷却水(40~50℃)を床下に循環させて栽培用ビニールハウスを温め、菌床キクラゲを栽培しています。

収穫したキクラゲは冷凍保存することにより、通年で出荷することが可能です。現在は、市内小中学校の給食や花巻市の誇る温泉旅館での食事など、主に業務用として出荷しています。

(株)津軽バイオマスエナジーでは既に、高糖度トマトの通年栽培を実施しており、(株)大仙バイオマスエナジーでは、床暖房を備えたバス停留所を新築し、地元へ寄贈しました。タケエイグループの木質バイオマス発電事業は、発生する余熱も有効に利用し、一丸となって『エネルギーの地産地消』に取り組んでいます。



収穫したキクラゲ



地元ベーカリーで総菜パンの材料に使われ、大好評いただいています

収穫は、地元で雇用した従業員が担当しています。

年間生産量は約6トンを見込んでおります。

### (株)田村バイオマスエナジー 営業運転開始！



(株)田村バイオマスエナジー 田村バイオマス発電所

2020年11月に竣工式を執り行ったあと、試運転や従業員訓練を重ねてまいりました(株)田村バイオマスエナジーが、2021年4月7日より営業運転を開始しました。

先行する東北3発電所(津軽、花巻、大仙)のような安定稼働体制を早期に構築できるよう、現場・グループ一丸となって取り組んでおります。